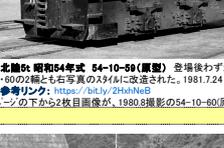
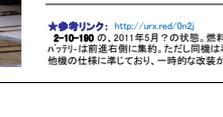


青アミ: 譲渡・保存が確認されている機体

種別	規格	管理番号	購入年度	年購入月	製作会社	製番	愛称 (1990以降)	廃車時期	備考	譲渡/保存後の管理番号記載状態	実車写真 (タイプ別代表例)
■加藤製作所 4t GL											
GL	4t	Tg-1	S33/1958	S33/1958.11	加藤	331422		1969~70?	1969.11時点で側線留置機表社(軽便探訪(新井))p.222右下に写真有		
GL	4t	Tg-2	S36/1961	S36/1961.3	加藤	L61090		1971?	1970.11時点稼働 1971年夏時点で側線留置機表社(軽便探訪(新井))p.224左下に写真有		
GL	4t	5-Tg-3	S36/1961	S36/1961.9	加藤	LI61134		?	メーカー公式写真以外未発見 ゆふい(加藤製作所機関庫)図鑑(関本)p.25に写真有		
GL	4t	5-Tg-4	S37/1962	S37/1962.8	加藤	LI62184		1971?	1971年夏時点で側線留置		
GL	4t	5-Tg-5	S38/1963	S38/1963.8	加藤	LI63210		1979	→千寿ヶ原構内保存 ・1988~89年頃 管理番号消去・台枠黒塗装 ・1998年〜カワサキ砂防博物館開館時より100号展示場に移設	有→無	
■堀川工機 5t DL											
DL	5t	5-Tld-05(1) → Tld-4	S45/1970	S45/1970.9	堀川(遠藤鋼材)	1379		1980?	堀川製2輪は北陸重機のOEM。変速機は機械式 1971年までは車体に管理番号無し→1972年 TLD-05(標記)→1975年 051のみTLD-1(標記)に変更 →1977年時点でTld-4・TLD-7に改番		
DL	5t	5-Tld-05(2) → Tld-7(TLD-7)	S45/1970	S45/1970.9	堀川(遠藤鋼材)	1380		1980?	※参考リンク 1975.10稼働: https://bit.ly/2LeORqj 1977.8稼働: https://bit.ly/2MHPP47		
■酒井工機所 (S42~酒井工業) 5t DL											
DL	5t	5-Tld-4 → Tld-05(2)	S40/1965	S40/1965.6	酒井(工)	11512		1983?	★酒井社全てメーカー形式G10、トルコン装備 1976~77年頃 Tld-05(1)に改番 →千葉県内に動態保存 #103→101		
DL	5t	5-Tld-5	S40/1965	S40/1965.7	酒井(工)	11513		1982	1982.10搬出→有田 幸三(パソ/1)色塗で動態保存 →同機は2016年現在、現車非公認保存 ※参考リンク: https://onl.a/2uvZy2w		
DL	5t	5-Tld-6	S40/1965	S40/1965.6	酒井(工)	11514		?			
DL	5t	5-Tld-7 → Tld-05(2)	S40/1965	S41/1966.3(2)	酒井(工)	12106		1983?	1976~77年頃 Tld-05(2)に改番 →千葉県内に動態保存 #101→102		
DL	5t	5-Tld-8	S41/1966	S41/1966.5(2)	酒井(工)	12174		1983?	1981.7稼働 非対称2ツ目(右)に小右(小)ナキナキ(大)、1983.8側線留置 左1ツ目		
DL	5t	5-Tld-9 → 5-Tld-852	S41/1966	S41/1966.5	酒井(工)	12175		1983?	1970.11 ライス印刷無し、1981.7 加目、1983.8側線留置 左1ツ目 →千葉県内に動態保存 #102→103		
DL	5t	5-Tld-10 → 5-Tld-853	S41/1966	S41/1966.5	酒井(工)	12176		1981	1970~72年頃 Tld-852(1)改番 →一次山(町)歴史民俗資料館 ※参考リンク: https://bit.ly/3FnpAGJ		
DL	5t	(5-Tld-10?) 117) → 5-Tld-751 → Tld-051(3)	S42/1967	S42/1967.5	酒井(重)	13448		1989?	※管理番号2桁数字時代の写真未発見 1983年頃? Tld-05(1)に改番 ライト: 右数リツ目・1987.5稼働、1989.7側線留置 ※参考リンク(1989.9稼働): https://bit.ly/2Mk6eQd		
DL	5t	(5-Tld-11?) 127) → 5-Tld-752 → Tld-052(3) → Tld-251(2)	S42/1967	S42/1967.5	酒井(重)	13449		1994?	※管理番号2桁数字時代の写真未発見 1983年頃Tld-05(2)に改番、1989年頃Tld-251に改番 ライト: 1983.8 高位置2ツ目→1984.7 低位置・寄り目の2ツ目/1989.7稼働に有り(Tld-251改番済)→1991.9側線留置→1994.9側線留置→1998.7カワサキ砂防博物館内に保存(5-TLD-251表記) ※参考リンク(1985.9稼働): https://bit.ly/3266TTg 1986.10稼働: https://bit.ly/2HxvG4B	有	
DL	5t	(5-Tld-12?) 10-Tld-753 → 5-Tld-753	S42/1967	S42/1967.5	酒井(重)	13450		1984?	※管理番号2桁数字時代の写真未発見 1981.7 2ツ目 1984.7稼働? 高位置2ツ目線		
■北陸重機 5t DL 初号機											
DL	5t	5-Ted-251 → 5-Tld-251 → Tld-052(4)	S47/1972	S47/1972.7	北陸(三越)?			1990?	北陸重機名義の初号機。変速機は機械式。 車番標記: 1991時点で5-Tld-251 1989.7側線留置時点では車番Tld-05(2)に、1990.5時点側線に有、1991年夏は消滅		
■北陸重機 5t DL 昭和54年式											
DL	5t	54-10-59	S54/1979	S54/1979.11	北陸	3889	白岩(1)	1994?	★北陸重機DL これ以降は全てトルコン装備 ★昭和54年式は2台とも以下の通り改造 ・車置: ボンネット先端傾斜型・カニ目ライト ・車置: ボンネット別形状で新製・ライトは100%上辺直線のみ(1981年)のコン・スワッチ後に突進、1982年度より稼働。 1991.9時点でキヤブ側面に「白岩製粉板、1993.9・1994.9側線留置 →現在は長野県内に動態保存		
DL	5t	54-10-60	S54/1979	S54/1979.11	北陸	?	葉師(1)	1994?	1993.9稼働内・1994.5稼働(共に葉師HM付) 参考: https://bit.ly/3X0f8Zw 最上段 →1995.6 むさしの村(園内予備機→静態保存) ※参考リンク: http://unx.red/4mUw		
■北陸重機 5t DL '90年代型											
DL	5t	55-10-45	S55/1980	S55/1980.11	北陸	4355	富山(1)	2015	1983.8カニ目 1984.7 ライト位置変更 →あしおトロコ館にて動態保存	有	
DL	5t	56-10-21	S56/1981	S56/1981.10	北陸	4755	SABO-21	2015	1983.8時点カニ目 →あしおトロコ館にて動態保存	有	
DL	5t	57-10-28	S57/1982	S57/1982.10	北陸	5150	立山(1)	2015?	1993年 背面にユニット取付可能に改造 / →旧良飛騨温泉口駅前保存 2016.6より ※参考リンク: http://unx.red/LvQg	有	
DL	5t	60-10-14	S60/1985	S60/1985.8	北陸	H6347	グリーンカマ?	2015?	※この機体よりキヤブ背面のメーカープレートが楕円形から長方形に →グリーンパーク吉峰 2016春頃より保存 ※参考リンク: https://bit.ly/2IECtHh	無	
DL	5t	62-10-94	S62/1987	S63/1988.3	北陸	7087	平成	2020	2020.7.4 現車稼働 →旧良飛騨温泉口駅前(レーン/イ乗り場脇)に保存 2020.7.14より 車体色 2020年秋に鮮やかに塗装 ※参考リンク: http://unx.blue/yMwV	有→無	
DL	5t	2-10-190	H2/1990	H3/1991.3	北陸	7922	安政	2016?	→旧明延龍山にて動態保存(予備機として) 2017.3.30搬入 ※参考リンク: https://bit.ly/2k5dzcs https://bit.ly/2kvPuF5	有	
DL	5t	4-10-201	H4/1992	H5/1993.3	北陸	H8543	徳岳	2020	2020.7.4 現車稼働 →共栄市 フェリスリゾート波賀に保存 2020.11.18より ※参考リンク: https://onl.a/3z5bQHD	有	
DL	5t	6-10-15	H6/1994	H7/1995.3	北陸	8848	薬師(2)	2020	2020.7.4 現車稼働 →2021.3.24より下吉町小坂町Tひめしゃの湯で保存 ※参考リンク: https://onl.a/KKRWdHJ	有	
■北陸重機 5t DL 昭和54年式 (続き)											
DL	5t	54-10-60 (改造機)	S54/1979	S54/1979.11	北陸			1984?	1991.9時点でキヤブ側面に「白岩製粉板、1993.9・1994.9側線留置 →現在は長野県内に動態保存		
DL	5t	54-10-60 (改造機)	S54/1979	S54/1979.11	北陸			1984?	1991.9時点でキヤブ側面に「白岩製粉板、1993.9・1994.9側線留置 →現在は長野県内に動態保存		
DL	5t	55-10-45 (初期)	S55/1980	S55/1980.11	北陸			2015?	この機体よりキヤブ背面のメーカープレートが楕円形から長方形に →グリーンパーク吉峰 2016春頃より保存 ※参考リンク: https://bit.ly/2IECtHh		
DL	5t	57-10-28 (改造機)	S57/1982	S57/1982.10	北陸			2015?	1993年 背面にユニット取付可能に改造 / →旧良飛騨温泉口駅前保存 2016.6より ※参考リンク: http://unx.red/LvQg		
DL	5t	62-10-94 (改造機)	S62/1987	S63/1988.3	北陸			2020	2020.7.4 現車稼働 →旧良飛騨温泉口駅前(レーン/イ乗り場脇)に保存 2020.7.14より 車体色 2020年秋に鮮やかに塗装 ※参考リンク: http://unx.blue/yMwV		
DL	5t	2-10-190 (改造機)	H2/1990	H3/1991.3	北陸			2016?	→旧明延龍山にて動態保存(予備機として) 2017.3.30搬入 ※参考リンク: https://bit.ly/2k5dzcs https://bit.ly/2kvPuF5		
DL	5t	4-10-201 (改造機)	H4/1992	H5/1993.3	北陸			2020	2020.7.4 現車稼働 →共栄市 フェリスリゾート波賀に保存 2020.11.18より ※参考リンク: https://onl.a/3z5bQHD		
DL	5t	6-10-15 (改造機)	H6/1994	H7/1995.3	北陸			2020	2020.7.4 現車稼働 →2021.3.24より下吉町小坂町Tひめしゃの湯で保存 ※参考リンク: https://onl.a/KKRWdHJ		

立山砂防軌道 動力車一覧表 (昭和43/1968年以降)

作成 2022/8/13

作成: @cjm0610

https://twitter.com/cjm0610
写真:特記以外 千寿ヶ原にて筆者撮影

青アミ:譲渡・保存が確認されている機体

種別	規格	管理番号	購入年度	実購入年月	製作会社名	製番	愛称 (1990以降)	廃車時期	備考	譲渡/保存後の管理番号記載状態	実車写真(タイプ別代表例)	
■北陸重機 5t DL '00年代型												
DL	5t	12-10-8	H12/2000		北陸		白岩(2)	現役	この機体のみボンネット形状は'80年代型に準ずる。		   <p>▲北陸の'00年代型 27-10-1 2000年以降導入の新世代機は台形のキャブ屋根が特徴。2019.9.9 右上:12-10-9 '00年代型の第一号機だが、次の増備までは間が14年空くことになる。2019.9.9 右下:26-10-1の青アミ 現状最新の機番。窓下のオレンジ色の物体は折畳み式の担架。 2019.7.24</p>	
DL	5t	26-10-1	H26/2014	H27/2015.3	北陸		立山(2)	現役	この機体よりボンネット変更(先端断面切妻化、インフレーターカバーや点検蓋形状等)。			
DL	5t	26-10-2	H26/2014	H27/2015.3	北陸		富山(2)→ 粟野(3)	現役	2020年秋愛称変更			
DL	5t	26-10-3	H26/2014	H27/2015.3	北陸	3071-H03	小見	現役	愛称板は地元小学校(小見小学校)生徒の作品			
DL	5t	26-10-4	H26/2014	H27/2015.3	北陸	3071-H04	栗目への参道 米太への貫貫	現役	愛称板は地元小学校(立山小学校)生徒の作品			
DL	5t	27-10-1	H27/2015		北陸		安政(2)	現役	※購入年度は管理番号から類推 2020年秋愛称板取付			
DL	5t	27-10-2	H27/2015	H28/2016.3	北陸	3528-L02	富山(3)	現役	2020年秋愛称板取付			
DL	5t	28-10-1	H28/2016		北陸		鯉岳(2)	現役	※購入年度は管理番号から類推 2020年秋愛称板取付			
■モーターカー												
MC	1.5t	Tm-1	S38/1963		松岡			1981?	初期は1/4t オアコ1/2目・ボンネット突き出しスタイル。1977年時点でTm-251規格の車体(ただし1/4t外置車体・後1/4t1/2目)に変わっている。少なくとも1981年まで現存。			  <p>▲Tm-1(原型) 1972.8.16 P:古川邦雄 ▲Tm-1(改造後)前面と背面 1981.7.24 P:古川邦雄</p>
MC	1.5t	Tm-051	S45/1970		福川(遠藤鋼材)	1381		1994?	1993.9・1994.9側線設置 https://bit.ly/2lRbD0F →現在はあしおトロコ館にて動態保存	無		
MC	2t	Tm-251	S47/1972	S47/1972.7	北陸(三陸)			1994?	1993.9・1994.9側線設置 https://bit.ly/2lRbD0F (非公認状態にて現存)			
MC	1.5t	55-10-64	S55/1980	S56/1981.2	北陸	4392	白鷹	2022?	Tm-251に対して主な変化は側面窓割変更とベンチレーター設置。後年(87年?)正面窓開閉式一枚窓化。R3-10-1導入により除輪か?		  <p>▲左: 55-10-64(正面窓改造後) 1991.9.6 / 右: 3-10-101(原型) 1992.8.17</p>	
MC	1.5t	3-10-101	H3/1991	H4/1992.3	北陸	8256	富鳥	現役	後年(87年?)正面窓開閉式一枚窓化。ル-フキ+17増設			
MC	1.5t	4-10-45	H4/1992	H5/1993.2	北陸	8468	かもしか	現役	新造当初より正面窓開閉式一枚窓 ル-フキ+17付		  <p>▲左: 4-10-45 1999.8.13 / 右: 12-10-2 2019.7.24</p>	
MC	2t	12-10-2	H12/2000		北陸	2026	はやぶさ	現役	クルマ形状と背窓窓構造変更			
MC		R3-10-1	R3/2021	R4/2022.3	北陸?		白鷹(2)	現役	2022.3.18千寿ヶ原購入 https://x.nu/74lva 前面にラジエーターグリル無し。内燃ではなく電気(蓄電池)駆力の可能性有。北星5tDL '00年代型のキャブと同様の台形断面屋根。前照灯はオデコLED4灯。			
<p>★参考資料: ・立山砂防工事事務所 軌道関係機械現有一覧表(昭和54年4月)／軌道関係現有機械一覧表(平成12年) ・鉄道模型趣味 252(1971-12)『建設省立山砂防軌道』(北市正弘) ・機芸社『軽便探訪』(新井清彦) ・丸善出版『知られざるローラーたち』 ・ネコ社『BESTトロッコ』 ・ネコ社『機関車表』DVD(沖田祐作) ・ネコ社『機界を歩く』 ・RM 372(2014-9)『小さな守護神 立山砂防工事専用軌道』 ・こー企画『立山砂防軌道 驚愕の42段スイッチバック』(青森恒憲) ・講談社『究極のローラー』(岡本憲之) ・イカロス『加藤製作所機関車図鑑』(岡本憲之)</p> <p>・各種Webサイト ・皆様からご提供いただいた画像・各種情報</p>												